



往還通信

第107号
R2.4.9発刊

ホームページ <https://miekenjukai.com>
E-mail oukan@ccnetmie.ne.jp



社会福祉法人 三重健寿会
特別養護老人ホーム 往還

〒510-8103 三重県三重郡朝日町大字柿字熊之田564番地
Tel (059)377-6011 Fax (059)377-6001



新年度のごあいさつ



理事長 柿澤善樹

令和2年度の始まりです。元号が変わって初めての年度変わりです。

現在、日本のみならず世界で、新型コロナウイルスが蔓延し、あたかも「戒厳令」下のような都市もあります。先日、コメディアン志村けん氏が亡くなりました。感染者も死亡者の数も今後ますます増加しそうです。春の高校野球甲子園大会も中止になりました。第二次世界大戦中以来のことです。2020東京オリンピックは延期になりました。1940年東京オリンピックは第二次世界大戦で中止になりました。その時、開催を牽引していたのは柔道創始者加納治五郎でした。現在のJOC代表は柔道オリンピック金メダリスト山下泰弘氏です。現状から今後に向かい、「第三次世界大戦のようだ」と称される程になるかもしれません。特に高齢者が感染すると重篤になるようです。施設としては往還に住んでいるご高齢者を感染から守らねばなりません。外部からウイルスを持ち込まないようにしなければなりません。若い人は感染しても症状が無く、周りを感染させると言われています。職員は出勤時には体温を測り、手洗い消毒し、マスクをしています。

往還では現在、面会をお断りしています。ボランティアの行事も中止にしています。施設側はご高齢者を守るため、できる限りのことをします。ご家族の方にご協力をお願いしたいと思います。オリンピックも第二次大戦時のように中止とならないように、感染者が増えないように、死亡者が増えないようにしないといけません。「この世界の片隅」で一人ひとりができることを行っていきましょう。



入社式

令和2年度 入社式

令和2年4月2日

令和2年度入社式を執り行いました。ご利用者様に寄り添いながら、一緒に往還を盛り上げていきましょう♪みなさんの活躍を、心より応援しています。



お知らせ

インフルエンザ・コロナウィルス



感染委員会

新型コロナウイルスが世の中を騒がせております。当施設でも持ち込まない、感染させないことを徹底させるためスタッフ一丸となって感染対策に取り組んでおります。スタッフから施設内にウイルスを持ち込まないために、自宅にて検温、出勤時入り口での手指消毒、検温の実施、さらにユニットに入る前に手洗い、手指消毒を徹底しております。施設内ではマスクの着用も必須としています。

御面会の制限等でご家族様にはご不便をおかけしておりますが、入居されております皆様を守るためにご協力いただき感謝申し上げます。三重県でもコロナウィルスの発生が確認されておりますので、ご家族様も手洗い、手指消毒、マスクの着用等にて、感染されませんようご自愛ください。

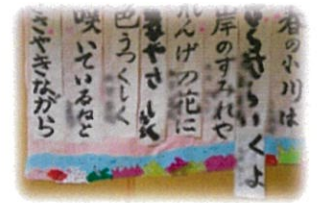


デイサービス

デイサービスセンター往還では、3月にお誕生日を迎えられる方が大勢みえ、手作りのケーキでお祝いをしました。「この歳になって祝ってもらえるなんて幸せです」などと喜びの声が聞け、一緒にお祝いすることが出来て職員も嬉しかったです！これからも利用者様と一緒に楽しめる企画を考えていきます。デイサービスへもぜひ遊びにください♪職員一同お待ちしております。



デイの作品



ショートステイ

ショートステイとは、わかりやすく言うと短期間施設に泊まって利用するサービスです。介護や支援を行う「宿泊施設」とイメージしていただくとわかりやすいと思います。

在宅生活において何らかの介護や支援が必要なお年寄りの方に対し、入浴・排泄・食事等の介護や日常生活上のお手伝いを行い、利用者の心身機能の維持を図り、また介護されているご家族様の身体的及び精神的負担の軽減を図るサービスです。

サービス利用は、原則として「要支援・要介護」の認定を受けた方が対象となります。利用の予約は3か月前から可能です。ご利用の際は担当ケアマネジャーさんを通してお申込みください。



集団での様子



医務の紹介

看護師 谷岡 佐和子

看護師の主な仕事は、ご利用者様の健康管理やお薬の管理をし、その他、経管栄養、傷などの処置を行っています。また、毎週水曜日の午後は嘱託医師の回診があります。

新しくご入居された方や体調変化があるご利用者様のご様子を嘱託医師に伝え、診察に同行・補助をさせていただいています。回診時には小梅薬局の薬剤師さんにも同席してもらっているので、薬のことで困っていることも相談しやすい場となっています。日中、看護師1人あたり3～4ユニットを担当しているので、慌ただしい時もありますが、色んなユニットに訪れてご利用者様とお話したり、様々な催し事やレクに楽しく参加している姿を見ることで癒されています。介護の場で何か困ったこと、看護の目が必要なことがあったら即座に出動し、家庭と同じ様な生活を保ちつつ、ご利用者様それぞれがその人らしく穏やかに安心・安楽に過ごしていただけるよう出来る限り支援していくことが看護職の役目だと思っています。そのためにも、ご本人様やご家族様、多職種とのコミュニケーションを大切にしながら、その方にあったケアが提供できるよう日々模索していきたいと思えます。



回診風景



和太鼓同好会の発表会 & 体験会

水谷 敦子

2月10日（月）職員による太鼓同好会の発表会 & 体験会を行いました。7曲演奏させていただきました。利用者さまに「生演奏で迫力があってすごく良かった」と言っていただきました。「職員さん、たくさん練習されたんやろね」と、皆さん顔なじみの職員の太鼓の発表をととても喜んでくださいました。後半は利用者さまに体験してもらい実際に太鼓をたたいてもらいました。「桑名の石取り祭りを思い出したわ」と言われる利用者さまもいました。「おもいきりたたいてやったわ」「ストレス発散になったわ」と笑顔でお話しされている方もいらっしゃいました。また利用者さまの笑顔が見れるように職員はこれからも練習していきたいと思えます。



集団リハビリでの関わり

日美 舞優子

機能訓練指導員(作業療法士と看護師の2名)による集団的な関わりでは「今日の日付」や「今日は何の日？」などの頭の体操をしたり、音楽のリズムに合わせた体操、レクリエーションを実施しています。レクリエーションは出来るだけ季節感を味わって頂きたいとの思いから、季節に合った内容を心掛けています。2月は節分で、『鬼退治』をしました。まず紙の芯と厚紙で作成した子鬼を目掛けてお手玉やボールを投げて頂きました。優しく投げる方や、普段は見られないような眼差しで、ここぞとばかりに！？投げられる方と様々です。また、拘縮や麻痺など体が不自由な方にも参加していただけるよう、職員が桶をセットし、その上を転がして頂きました。その後、大きなダンボールで作った親鬼の口を目掛けてお手玉やボールを投げて鬼退治第2弾!! 御利用者様に楽しんでもらうはずが、普段見られない姿を見ることができ、職員も盛り上がり楽しい一時を過ごしました。3月は『雛祭り』ということで、顔抜きのお内裏様とお雛様を作りお一人ずつ記念撮影をしました。照れる方、リリの方様々な反応でしたが、皆さん写真を撮る時はさすが!!決め顔でハイチーズ(^O^)素敵な写真を撮ることが出来ました。これからも皆さんに楽しみながら頭や体を動かしてもらえよう、企画していきたいと思ひます。



クラブ紹介

詩吟クラブ発表会

生活相談員 八尾敏子



詩吟クラブの効能

月1回、第3水曜日の午後2時から3時まで東棟1階の往還ホールで、クラブをしています。前半の30分位をスムーズに声が出る様に音階の練習、母音の発声など基礎の声出しをしています。声が出るとなると、好きな詩を選んで頂きお一人或いは、2人でと、その時々希望される方法で発表して頂きます。独特の節回しですが、いつも思うのは、その詩の中に入りこんで、その場面を目の前に浮かべながら発表されているのではと思ひながら、聞かせて頂ひています。歴史の中の詩を歌っている姿は、楽しそうにも満足そうにもみえて、羨ましい限りです。続けて頂きたいクラブです。





職員研修



●テーマ『介護負担軽減に繋がる介助方法』

令和2年1月9日 16:30～

介助者の負担軽減に繋がる介助方法の勉強会を実施しました。まず、腰に負担をかけずに楽に関わる方法や福祉用具（スライディングボードとスライディングシート）を使った移乗動作を体験しました。自分の体をしっかり守りながらご利用者への関わり方を身につけ今後も寄り添った介護を目指していきたいと思えます。

●テーマ『ユニットケア・介護保険』

令和2年2月13日 16:30～

「ユニットケアについて」と「介護保険について」勉強会を実施しました。ユニットケアと介護保険サービスを提供している立場の者として知識を深めました。

●テーマ『緊急時の対応』

令和2年3月12日 16:30～

転倒している状態を発見したら、どこを確認するのか、症状がある場合どのような対応をする必要があるのかなどを確認し合いました。

サポートスタッフ・送迎スタッフ紹介

往還には、現在9名のサポートスタッフがいます。アクティブシニアサポーター事業で応募された方が1名、以前入居されていた入居者様のご家族が2名、職員の紹介で入职された方が5名、直接応募された方が1名勤務しています。他に、送迎スタッフ1名は、当施設の初任者研修を受講後、入职されました。往還職員の皆さんの紹介と、入居されていた方のご家族がたくさんいらっしゃるのは大変嬉しいですし、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も、職員、ご家族、サポートスタッフ、アクティブシニア、地域の皆様とのつながりを大切に、年を重ねても、元気で働ける場でありたいと思えます。





お花見レク

レク係

稲垣 美保



4月1日（水） お花見レク開催。

コロナウイルス感染予防の為利用者様は大切なご家族様にも会えない日々。

桜が満開で綺麗でお花見に外出したくても外出もできず、心晴れない日が続いていました。

少しでも利用者様に笑って頂きたくて往還東ホールに手作りの桜の木を飾ってみました。

沢山の利用者様が見に来て下さいました。そして、沢山の笑顔を拝見することができました。しばらくの間、往還ホールまたは事務所前に飾っておりますので、よろしければ何度でも見に来て下さい♪



管理栄養士

みどり 通信

ひな祭り、ひな人形の由来

中国から伝わった「五節句」のひとつ「上巳」。ひな祭りには子供に災いが降りかからないように家族の願いや幸福が得られるようにとの気持ちを込めてひな人形を飾るようになりました。各地には様々な形式のひな人形があり七段飾りやつるす形式のつるし雛などがあります。

今回は七段飾りをご紹介します。

お内裏様とお雛様（おだいきさまとおひなさま）一番上の豪華な衣装のお二人は天皇陛下と皇后さまを表しています。三人官女（さんにんかんじょ）はお二人にお仕えする賢い侍女たちです。五人囃子（ごにんばやし）は能楽のお囃子を奏でる五人の男の子です。隋臣（ずいしん）お二人を守る用心棒です。右大臣（若者）と左大臣（おじいさん） 仕丁（しえちょう）三人の雑用係です。3月3日は往還でもひな祭り御膳を皆様に食べていただきました。最後になりますが私のひな祭りの思い出をお話します。

私が買ってもらったひな人形は一段飾りです。幼なじみのひな人形は豪華な七段飾りでした。とてもうらやましくて両親に何で私の人形は七段飾りでは無いのか？と聞きました。お前の人形は顔が良く一段飾りでも良い品だと言われましたが、当時は幼なじみが羨ましく納得出来なかった事を憶えています。現在でいうと私のひな人形はコンパクトに飾れて最先端をいっていたように思えますが、ひな祭りになるとこのホロ苦い思い出が今もよみがえります。



防災訓練

消火・通報・避難訓練（夜間想定）を実施しました



令和2年2月13日（木）に藤の居室から夜間帯に出火した想定で消火・通報・避難訓練を実施しました。車椅子やシートを使って渡り廊下の防火扉の向こう側まで避難誘導しました。今後はいざ有事の際に、少しでもパニックにならずに対応できるよう定期的にユニット単位で動きを確認する時間を設けていきます。

施設長より



新年度のご挨拶

施設長 柿沢佳世子



暖冬で雪かきもなく、インフルエンザやノロウイルスも発生することなく、令和2年度がスタートしました。が、新型コロナウイルス発生で、世界中が見えない脅威に脅かされています。往還でもご家族のご面会、ボランティアの受入れ中止など、いつもの行動が制限され、皆様、不安や閉塞感でいっぱいではないでしょうか。今回のコロナの件では立場に関係なく総理大臣でも誰でも同じように自粛や行動制限が求められています。今までの当たり前の日常が不自由になってはじめていかに素晴らしい毎日だったかに気づかされます。立場を変えて見ると、入居されている皆さまは、日常が制限されているとも言えます。日本全体が同じ立場、状況の中で一丸となって立ち向かっていくことを今回のコロナで経験させていただいている気がします。志村けんさんの突然の訃報。昨日まで元気でいた人と、明日また会える保証はない。そして、このような時だからこそ、不安になりがちな気持ちをどうしていくかです。自分の目の前に意識があると、自分ひとりの世界になって「大丈夫だろうか」と不安になります。反対に、後ろに意識がいくと、視野が開けて、みんなとつながる感覚になります。すると気持ちがスーッと心が落ち着いて、志村さんじゃないけど「大丈夫だぁ！」となります。この感覚は練習が必要ですが、是非実行してみてください。人間は一つのことには意識を向けられない。よい方向に向かう明るい言葉を伝えるか、それとも、心が重くなる言葉を伝えるか。大変な時期だからこそ、皆さんの意識を明るい方に向け、一緒に、居心地の良い場を作って行きましょう。



我が家のアイドル

「我が家の2アイドル」

宮脇 もと子

我が家には15歳になるミニチュアダックスフンドのすまいるという名前のおじいちゃんわんこがいます。すまいるの大好きな場所は台所のキッチンマットの上です。私の料理しているところを下からながめて、何かおいしいものが落ちてこないかとわくわくしています。野菜のはしっこをもらって満足すると、今度は自分の布団といわんばかりに、キッチンマットを上手にくるくるとまるめて自分の体をうずめています。かなりの高齢になってきたので足もおぼつかず、目も片方みえなくなっています。今まで子供たちの成長をみてくれてきたスマイルには今度は去年の12月に産まれた息子の子供の成長をいつまでもみてほしいと思っていますので、いつまでも長生きしてほしいです☆

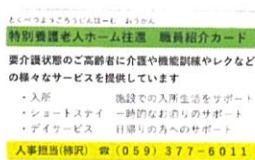


*通信作成時点での予定となっています。天候や都合により変更や中止になる場合もあります。

4/1(水) お花見レク (往還ホール)



*コロナウィルス感染経路遮断の観点から外部の方による催し物は中止となっています。



往還では職員を募集しております。ご家族様・お知り合いでご興味を持たれる方がみえましたら、まず事務所までお声掛けをお願いします。職員紹介カードをお渡しさせていただきます。そのカードを手渡しして頂く事でご縁が広がります様に。

★介護職員初任者研修・実務者研修が当施設で受けられます♪

お問合せ・お申込みは三幸福祉カレッジ 0120-294-350 (平日8:50~19:30)まで

①介護初任者研修 2/9(日)~ 開催中 *3月中はコロナウィルス拡大予防のため休み

②介護福祉士実務者研修 11/8(日)~ 先着16名

